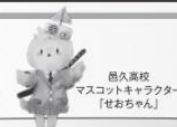


令和六年度
卒業生代表メッセージ
3年間を振り返って



岡山県立 邑久高等学校



東備 高校生と地域をつなげるプロジェクト

当プロジェクトは、東備地域の高校の発展を目的に展開しています。
その一環として、卒業生代表の3年間の想いを掲載します。ぜひご覧ください。



普通科

こばし とあ

小橋 叶愛

(瀬戸内市立長船中学校 出身)

高校生活を振り返ったとき、私が全力で取り組んできたのは書道パフォーマンスと受験勉強でした。

文化祭での書道パフォーマンスでは、仲間と力を合わせて作品を作り上げる楽しさや達成感を味わいました。何度も練習を重ね、本番では息の合ったパフォーマンスを披露できたことで、努力の大切さを実感しました。

受験勉強にも全力で取り組みました。志望校合格という目標を持ち、計画的に学習を進めることを意識しました。毎日の勉強時間を確保し、得意な科目はさらに伸ばし、苦手な科目は参考書や先生のアドバイスを活用して克服するよう努力をしました。諦めずに試行錯誤を繰り返すことで少しずつ成績が伸び、最終的には自信を持って試験に挑むことができました。

これらの経験を通して、私は粘り強く努力することの大切さを学びました。また、仲間と協力することの大切さや、人の気持ちを考えて行動することの大事さも実感しました。書道パフォーマンスではチームワークが成功の鍵であることを学び、受験勉強では友人や先生の支えのありがたさを感じました。

私は4月から大学に進学します。高校生活で培った粘り強さや協調性を活かし、これからも目標に向かって努力を続けていきます。そして、どんな状況でも患者さんに寄り添い、安心していただける医療を提供できる看護師を目指していきたいと思っています。



普通科

ほそだ はるか

細田 明花

(瀬戸内市立邑久中学校 出身)

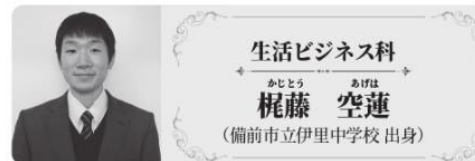
私はこの邑久高校で過ごした3年間に誇りに思っています。

1年次の地域学「セトリー」では、瀬戸内市オリジナルSDGsカードゲームを作成しました。作成後は近隣の小学校や岡山市内の大学に出向き、自らが主体となって出前授業を行うという貴重な体験をすることができました。

2年次の探究活動では、理科嫌いの子どもが増えている現状に着目し、「理科嫌いを減らす」ということを目標に地域の小学生を対象とした理科の実験会を企画、実施しました。この取り組みは学校内外で高い評価を頂き、自分たちの努力が地域貢献につながったことに喜びを感じました。

私は1年生の頃から陸上競技部のマネージャーとして活動し、選手たちを支えてきました。その経験からさらに多くの生徒を支えたいと強く思うようになり、義理教諭を目指し始めました。受験期には、面接や筆記試験の対策の際に、多くの先生方が親身に支えてくださいました。その支えがあったからこそ、困難な時期を乗り越え、第一志望校に合格することができたのだと思います。

大学生となるこれからも目標を高く持ち、邑久高校での3年間の経験を糧に、義理教諭という夢を実現できるよう頑張っていきます。



生活ビジネス科

かじとう あげほ

梶藤 空蓮

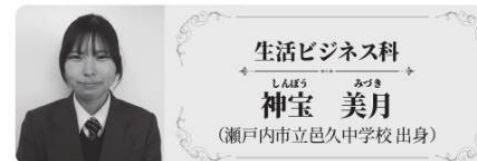
(備前市立伊里中学校 出身)

私が高校生活で印象に残っていることは主に2つあります。

1つ目は、3年生の授業で行った課題研究です。瀬戸内市の魅力を沿山の人の知ってもらうために、瀬戸内市にある瀬戸内フルーツガーデンさんのいちごを使わせていただき、地域の方々と協力しながら、商品を開発しました。グループのみんなでいくつもの商品案を出し合い、何度も試作を繰り返し、ようやく完成した商品を文化祭ではすべて売り切ることができました。終わった後の達成感は非常に大きく、貴重な経験になりました。

そして2つ目は部活動です。私は3年間バスケットボール部に所属していました。人数の少ないチームで実践的な練習ができにくい環境でしたが、最後まで諦めず真面目に練習し続けました。その中で、目標に向かって粘り強く努力することや、困難な状況でも前向きに取り組む姿勢を身につけることができました。少ない仲間とともに乗り越えた部活動での3年間は一生の思い出であり、これからの人生において辛いことがあっても乗り越える糧になってくれると信じています。

卒業後、私は就職します。仕事をしていく中で辛いことや苦しいこともあると思います。しかし、そんなときは高校生活での3年間で経験したことを思い出し、諦めることなく頑張ります。そして、社会や地域に貢献できるように努力していきます。



生活ビジネス科

しんぼう みづき

神宝 美月

(瀬戸内市立邑久中学校 出身)

私が高校生活を振り返って印象に残っていることは、課題研究の授業です。私はこの授業の中で、牛窓のあいあい保育園と連携した秋祭りの企画・運営に取り組みしました。段ボールで作った的あてなど、子どもたちが楽しめるおもちゃを製作したり、メダルやリストバンドなどの景品を用意したりしました。

自分たちで一から企画し、実施するのは初めてだったのでとても不安でしたが、保育専攻のメンバーや高校の先生方、あいあい保育園の先生方と協力して、無事に秋祭りを終えることができました。入学してすぐの1年生の頃は、子どもとの接し方や折り紙の折り方もわからない状態でしたが、今では子どものおもちゃを作ったり、祭りを開催したりすることができるようになり、3年間で大きく成長することができたと思います。何よりも、保育・食物コースでの学びを通して、同じ目標を持つ仲間とともに努力し、協力しながら成長できたことが大きな財産となりました。

この3年間はとても短く感じましたが、たくさんの経験をする中で多くの学びがあり、とても充実していました。その学びの中で、保育の仕事につきたいという思いがより一層強くなりました。春からは大学に進学し、邑久高校で学んだことを活かして頑張っていきたいと思っています。

祝 この春、邑久高校を卒業された皆さん、おめでとうございます。今後のご活躍を心より応援しています。

瀬戸内市
(株)岡山村田製作所
(株)山陽モノレール
(有)港石材店

瀬戸内市議会
(株)旭東自動車教習所
(株)勝栄工業

瀬戸内市商工会
コーワ ン(株)
せとうちオリーブ法律事務所

N C プ レ コ ン (株)
(株)山陽ファニチャー
福井商事(株)

企画・制作 岡山電波(株)